

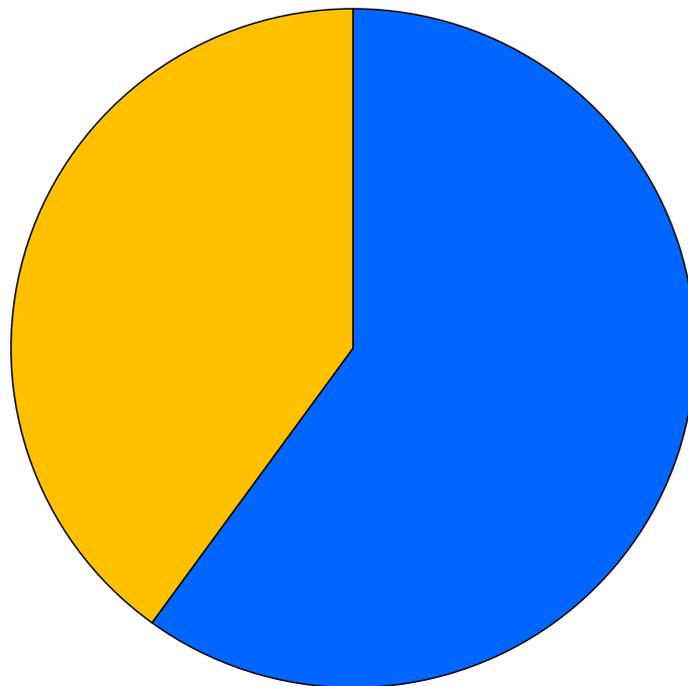
プログラム名 【オンライン】第1回「愛の見える化」から始める防災準備  
テーマ「家族愛」

単元名 RA

アンケートタイトル 【オンライン】第1回「愛の見える化」から始める防災準備  
テーマ「家族愛」

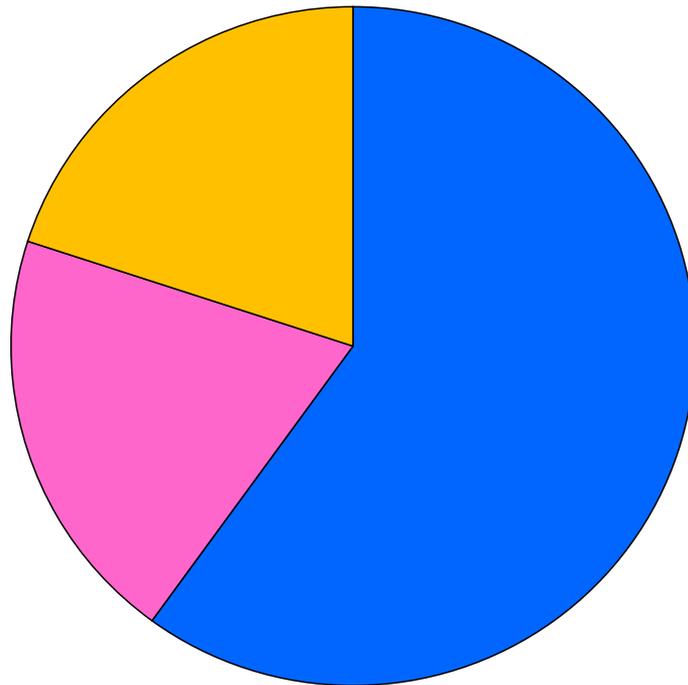
質問1 本プログラムを同僚や家族、友人など周りの方にお勧めしたいと思いますか。11段階でお答えください（10＝必ず勧める ～ 0＝勧めない）（択一式）

No	解答	人数	%
1	10＝必ず勧める	3	60%
2	9	0	0%
3	8	2	40%
4	7	0	0%
5	6	0	0%
6	5＝どちらでもない	0	0%
7	4	0	0%
8	3	0	0%
9	2	0	0%
10	1	0	0%
11	0＝勧めない	0	0%
合計		5	



質問2 「家族との関わりから防災対策の見える化をする」について考えていただきましたが、防災対策の見える化はできましたか？(択一式)

No	解答	人数	%
1	できた	3	60%
2	ある程度できた	1	20%
3	どちらでもない	1	20%
4	あまりできなかった	0	0%
5	できなかった	0	0%
合計		5	



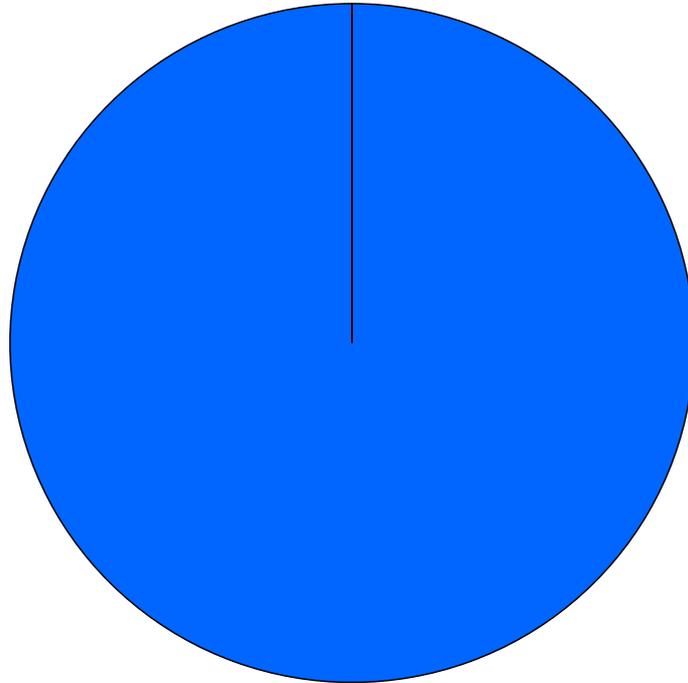
質問3 本プログラムを通して、気付いたこと、これからご自身で実践したいと思ったことはありますか。  
小さなことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・防災については、愛を意識して活動したことはありませんでした。しかし、誰の為に、何のためにそれをするのかを考えてみると、それは家族への愛や、隣人、知人への愛、そして地域への愛が元になっていることを改めて思う事が出来ました。
- ・市民向けの防災啓発の取り組みを行っており、防災講演で防災に関する取り組みを実践してもらうために「防災をはみがきに（のように）」と訴えてきたが（無記名ですが、誰が書いたかわかりますね）、実践してもらうのは難しいと感じていた。「愛」「家族愛」「隣人愛」が原動力になる。なるほどと思った。
- ・日ごろから身近な人たちとのかかわり方の大切さを学ぶことができました。まず行動してみる。そこでまたヒントが見つかる。津波てんでんこなど日本の伝統を学んで実践していきたいと思います。
- ・愛する人のためなら強くなれる、賢くなれるという言葉が心に響きました。また、何かあっても後悔しないよう、もっと頻繁に家族と連絡を取るようにしたいと思いました。
- ・防災3か条で書いた点 ①防災ロッカーを常に“使える状態”に保つ  
②防災ロッカー点検時は 自分だけでなく 実際にそれを使う家族、子供と一緒に行く。  
（災害発生したら父親は帰ってこれないとは伝えている） 子どもらに自分事として捉えてもらえるように消費期限や物量点検、買い出しなど一緒に作業をする  
③会社（千代田区）から自宅まで実際に歩いて帰ってみる  
※これはハードル高いのでやれないかもしれませんが必要性は感じている。  
あとは、いつなんどき死ぬか分からないので  
あさの挨拶とか、家族と共有できる時間を大切にする。

質問4 第2回 テーマ「隣人愛」を10/22(土)に開催します。ご予約が合えば第2回も参加したいと思いますか？(択一式)

No	解答	人数	%
1	参加したい	5	100%
2	参加したくない	0	0%
3	まだわからない	0	0%
合計		5	



質問5 全体を通してのご感想やご意見、今後の開催に向けての改善点等ございましたら、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・最初は、ワークショップ方式で少し参加しづらいと思いましたが、距離の離れている人同士でリアルタイムで意見交換ができて、有意義な時間となりました。
- ・電車内、駅構内、某施設内を移動しながらスマホを使用して参加しました。鎌田先生、KK2スタッフの皆様にはご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。参加型のよい研修でした。鎌田先生のお導き、参加の皆さまのご意見、たいへん参考になりました。次回はきちんと参加できるようにします。また、もっともっと多くの方に参加していただきたいと思っておりますので、私の周囲にもPRします。ありがとうございました
- ・今回はとても刺激的で有意義な時間となりました。
- ・1時間半があつという間でした。防災に対して新たな気付きがあり、とても有意義な時間でした。次回もまた参加させて頂きます。
- ・●教官のご自宅の災害準備でライフジャケットと個人情報記載のメモについて、単に準備するだけでなく、細かな目的（津波が来た時に浮いていられる。万一死んだときに身元がはやく判明して家族のもとに変えられる等）を子どもに伝えて、理解させている点がとても重要だと思った。それがあるかかないかで取り組む姿勢が変わってくるので。  
●非常食5日分を準備する場合でも、誰が食べるかわからなかったら、乾パン・アルファ米を必要分だけただ準備すると思うが、これを自分の家族が実際に食べるのだと考えれば、アルファ米も白米ばかりだと飽きてしまうし美味しくないなので、混ぜご飯を半分入れよう！とか、乾パンだけだとあまり美味しくないので半分ビスコにしようとか相手の顔を想像することでちょっとでも食べやすいようにしておこうと考えることができる。これも「愛」なのか！ ●今回出てきたキーワードで「風化」というものがあったが、これまで風化というと「忘れ去られる」などのマイナスのイメージばかりでしたが、「とくべつなことではなく、当たり前になる」という解釈がとても新鮮で良かったです。  
●コミュニケーションデザイン「共感」「納得」「行動」は災害時だけでなく日常生活、仕事の場面でもとても大事だと再認識した ●参加者4～5人くらい的人数が全員発言出来て丁度よいのではないかと感じた。Web会議だけキーワードを分類したり参加型のイベントでよかったのではないかと感じた。これ以上増えたらただ参加してるだけの人がどうしても出てくる。